

H S K — なんれん

# おとふけ

No. 37

昭和48年1月13日第三回定例会認可  
HSK第317号  
1998年6月10日  
毎月10日発行(1冊100円)  
(会費に含まれています)  
編集 財団法人北海道地域運営委員会  
発行 北海道身体障害者団体  
定例発行協会(HSK)

町保健婦さんとの懇談会

全道集会(登別)

協賛広告

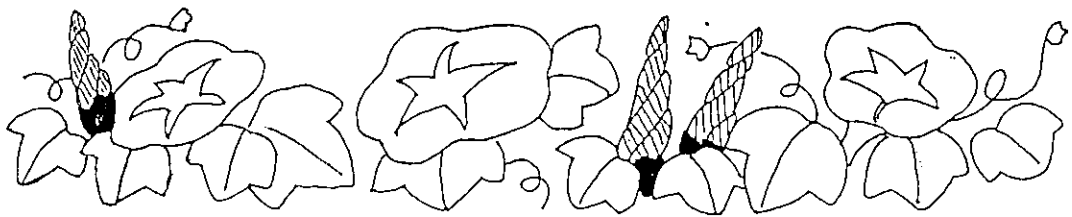
花火販売

家族のための介護講座

テレビ放映

間違いのないよう

お申し送り下さい



第25回 難病患者、障害者と家族の  
全道集会 (8月1日(土) 2日(日) 登別市)  
音更支部の日程と補助金について

交通 貸切バス (拓殖バス トイレ付)

8月1日(土) 8:30 木野支所前出発

9:00 音更役場前出発

登別に到着後時間の許す

限り観光をする予定

8月2日(日) 20:00頃音更着の予定

支部からの補助金は

会員・家族の宿泊費の1人負担が

大人 10000円

子供 7000円

幼児 5000円

幼児 1000円(未就学で朝夕お泊り)

を起えた額にか  
支部全額負担  
します

※ 部会から補助ある人は差し引いた額で計算  
します。

◎ バス代は支部で負担します。

◎ 往復の食事代と2日(分科会)の昼食代800円  
は1人負担です。

◎ ボランティアの方います。

申し込みメセは6月30日迄<sup>TEL</sup> 31-8723まで

スケジュール

8月1日(土) 到着受付14時より16時30分まで  
 17:00 レセプション受付  
 18:00 歓迎レセプション(登別第一滝本館)  
 アトラクション 津軽三味線  
 一佐藤文俊さん、佐藤俊彦さん一

8月2日(日)  
 9:30 分科会(登別市民会館 他)  
 11:30 分科会終了(昼食)  
 (全体会会場へ移動)  
 12:30 全体会開会(登別市民会館)  
 アトラクション マンドリン演奏  
 (室蘭商業高校マンドリンクラブ)  
 患者・家族の訴え(体験発表)  
 来賓のご挨拶、激励の言葉ご紹介  
 電報・メッセージのご紹介  
 基調報告  
 記念講演  
 室蘭日鋼記念病院  
 理事長 西村 昭男 先生  
 部会(加盟団体)、支部の紹介  
 集会アピール  
 閉会のあいさつ

15:30 全体会終了  
 各地に向け出発

参加費用 (それぞれの加算・税込)

- A) 宿泊費  
 =第一滝本館= ①5人利用 1人13,000円(1泊・レセプション・朝食付)  
 ②3人利用 1人14,850円(1泊・レセプション・朝食付)  
 ③2人利用 1人18,510円(1泊・レセプション・朝食付)  
 =滝本イン(洋室)=④2人部屋 1人15,500円(1泊・レセプション・朝食付)  
 =南館洋室デラックス=⑤2人部屋 1人17,000円(1泊・レセプション・朝食付)
- ★幼児・小学生の場合  
 ①子供料金 大人の70%(小学生、1泊・レセプション・朝食付)  
 ②幼児料金 // の50%(未就学児で朝食付、夕食はお子様ランチ)  
 ③ // 2,000円(未就学児で朝・夕食・布団なし)  
 ④ // 無料(3歳児以下、朝・夕食・布団なし)

- B) 歓迎レセプションのみの参加 5,500円  
 C) 分科会昼食代(2日) 800円  
 (飲物付)  
 D) 設定経路内交通費自己負担分(往復)  
 札幌、静内、早来支部は1人 2,000円  
 旭川、美瑛、南宗谷は1人 4,000円

参加費一参加申込み後、ご請求申し上げます  
 A)+C)+D)、もしくはB)のみ、C)のみまたは支部によって交通費補助、自己負担が異なりますので、お問い合わせ下さい。

<宿泊先>

ホテル名	住所	電話
登別第一滝本館	登別市登別温泉町55	0143-84
滝本別館(滝本イン)	(本館に隣接)	-2111

<分科会一覧>

※詳細については各団体からの会報などをご参照下さい。

会場	部会	内容	会場	部会	内容
登別市民会館 登別市富士町7丁目33 ☎0143-88-1100	心臓病部会	交流会	登別市立 西陵中学校	個人参加部会	交流会
	パーキンソン病部会	交流会		乾癬部会	医療講演会
	リウマチ部会	医療講演会		筋無力症部会	医療講演会
	後縦靭帯骨化症部会	医療講演会		膠原病部会	交流会
	ダウン症部会	交流会		人工肛門・膀胱部会	交流会
	腎臓病部会	医療講演会		てんかん部会	交流会
	脊髄小脳変性症部会	交流会		ブラダ・ウィリ部会	交流会
	多発性硬化症部会	医療講演会		ALS部会	交流会
	ベーチェット病部会	交流会		潰瘍性大腸炎 ・クローン病部会	交流会
総合福祉センター (しんた21)	再生不良性貧血部会	交流会	肝炎部会	医療講演会	
	低肺部会	交流会	側彎症部会	交流会	
登別市片倉町6丁目9-1 ☎0143-85-0100	橋本病部会	医療講演会	バージャー病部会	交流会	
	血友病部会	交流会	もやもや病部会	交流会	
			登別市片倉町5丁目12-1 ☎0143-85-5041		

1998年 月 日

各 位 様

財団法人 北海道難病連  
代表理事 矢野 肇  
札幌市中央区南4条西10丁目  
電話 011(512)3233

財団法人北海道難病連  
「第25回難病患者・障害者と家族の全道集会」  
(開催地：登別市) 協賛広告・ご寄付のお願い

皆様におかれましては、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
また、日頃より私どもの活動に対しまして暖かなご協力をいただき、  
心より感謝申し上げます。

この度、別紙要綱の内容によりまして、第25回難病患者・障害者と  
家族の全道集会を、登別市で開催することとなりました。

この集会は、私たちの直面している困難な課題を広く社会にアピール  
し、難病問題に対する理解を広げ、医療と福祉の充実・発展をめざして  
います。そして、多くの皆様に難病問題に対する一層のご理解をいた  
だく機会となりますことを心から願っております。

つきましては、本集会の趣旨をご理解いただき、皆様方からのご配慮  
とご援助をいただけますようお願い申し上げます。

皆様のご協力は、当日の集会プログラムに協賛広告や協賛ご寄付とし  
て記載させていただきます。

ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。

## 協賛広告寄付のお申し込みについて

### 協賛広告受注票の記入について

協賛いただける場合、お手数ですが別添「協賛広告受注票」の協賛社名・住所・電話番号・担当課(者)名と広告サイズおよび原稿内容をご記入いただき、北海道難病連までご送付いただくか、もしくは広告をお願いに伺いました役員宛にご送付ください。また、ご連絡いただければお伺いいたします。指定文字、マーク、写真などが必要な場合は、その原稿を同封してください。

### プログラム協賛広告料金について(税込み金額となっております)

【標準サイズ】	26ミリ×72ミリ	9,000円(1ページ16コマ)
【倍サイズ】	54ミリ×72ミリ	15,000円(1ページ8コマ)
【2分の1サイズ】	110ミリ×149ミリ	50,000円
【1ページサイズ】	222ミリ×149ミリ	100,000円

※ただし、指定文字、マーク、地紋、アミ目、写真版の使用などは版下をご提供いただくか、別途版下料(1ページで4,000円~8,000円)が必要です。

### ご送金の方法について

銀行振込の場合  口座名 財団法人北海道難病連  
 口座番号 道銀南一条支店(普) 484-301  
拓銀札幌西支店(普) 544-184

郵便振込の場合  口座名 財団法人北海道難病連  
 口座番号 02780-8-19713

### その他

- ◆協賛各社(個人)には、プログラムを一部贈呈いたします。
- ◆カラー印刷はできません。
- ◆料金はできるだけ、お申し込み時にご入金いただけますと幸いです。  
ご不明な点につきましては、下記へお問い合わせくださいますようお願いいたします。
- ◆締め切りは6月30日とさせていただきます。

### 《お問い合わせ・広告受注受付先》

(財)北海道難病連

〒064-0804 札幌市中央区南4条西10丁目

TEL 011 (512) 3233

FAX 011 (512) 4807

なお、本状をお送りいたしました後、事務局担当よりご確認のお電話を差し上げる場合もございますが、何卒ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

第25回難病患者・障害者と家族の全道集会

協賛広告受注票

受注年月日 98年 月 日

No.

受注者氏名	所属部会	その他
-------	------	-----

協賛社名 (個人名)	ご担当課 ご担当様
---------------	--------------

ご連絡先 住所	電話 ( ) FAX ( )
------------	-------------------

受注内容(原稿記入欄)	申込みサイズ (1)標準(2)倍(3)2分の1(4)1ページ
-------------	-----------------------------------

担当者記入欄

サイズ 1)標準(26ミリ×72ミリ) 2)倍サイズ(54ミリ×72ミリ) 3)2分の1サイズ 4)1ページサイズ
---

料金	円
----	---

プログラム 発送	入金日 月 日
-------------	------------

入金方法 1)現金 2)銀行振込 3)郵便振込
----------------------------------

財団法人北海道難病連

札幌市中央区南4条西10丁目

電話 011(512)3233

FAX 011(512)4807

音更町保健婦さんとの懇談会の  
ご案内

主催 (財)北海道難病連音更支部

日時 1998年7月5日(日)  
13:00~15:00

会場 音更町保健センター

保健婦さん3人位 ご出席予定です。

難病患者、家族の生活や病状の実態等  
を語ったり、保健婦さんに聞いてみたいこと等  
あると思いますので、是非体調を整えて  
多くの方に参加していただきたいと思ひます。  
(交通手段については相談に応じます)

申し込み切は 6月30日(火)

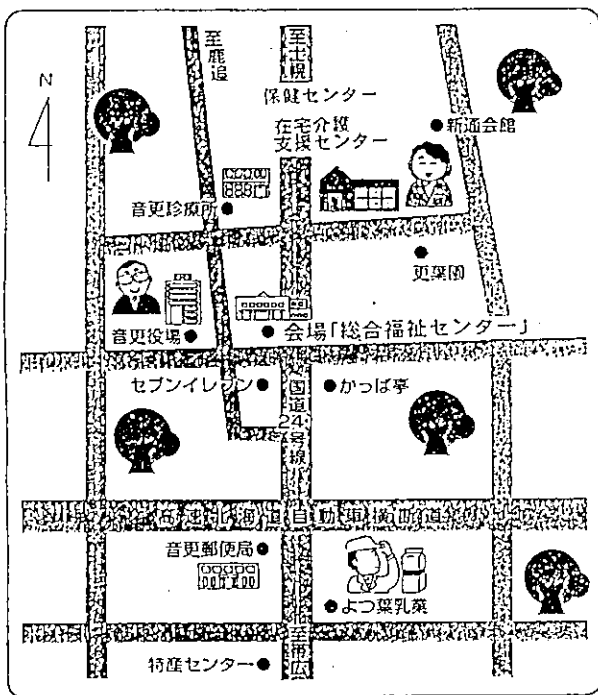
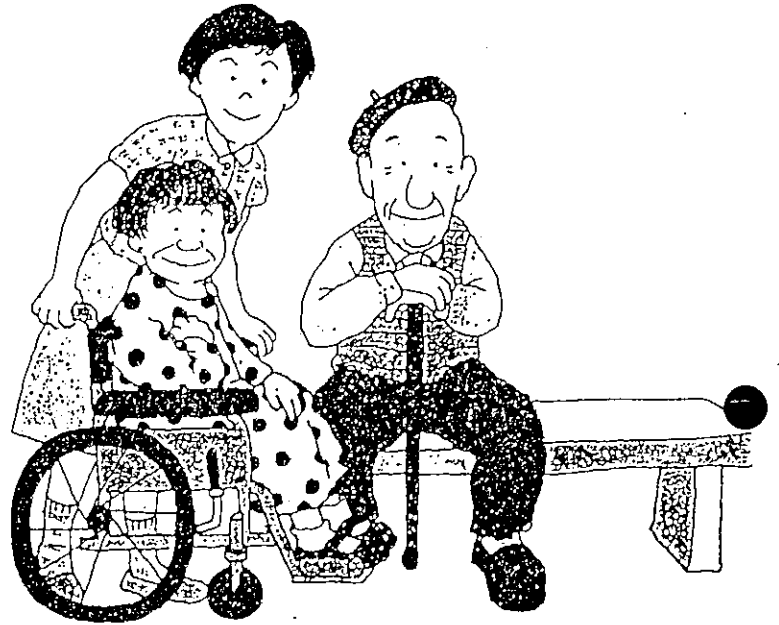
申し込みは 同封ハガキか、

TEL・FAX 31-8723 まで

# 家族のための介護講座 (音更町会場)

介護とは何か特別なやり方をするこトドヤない。普通のやり方をするこトなんだ。そして、普通のやり方をするために、特別な工夫をすることなんだ。

この介護講座では、「寝たきり老人を起こす」という老人介護の発想転換から始め、食事・排泄・入浴といった生活の基本について、障害を抱えながらも元の生活に近づけるこトのできる介護技術を学びます。



日時 平成一〇年七月一日(水)〜二日(木)

第一日目 午前一〇時〇〇分〜午後五時〇〇分  
第二日目 午前九時三〇分〜午後四時三〇分

会場 音更町総合福祉センター  
〒〇八〇一〇一 音更町大通一丁目一番地

◆受講料/無料

◆参加定員/五十名程度

◆参加対象/・家庭でお年寄りを介護されている方  
・介護を支援している関係者の方  
・現在、病院・福祉施設等に入所されている方を今後、在宅で介護する予定のある方

この介護講座では『寝たきり老人』を起こすという介護の発想転換から始めて、お年寄りがどんどん元気になる方法を講義と実技でお伝え致します。

主催 北海道地域介護実習・普及センター (釧路市社会福祉協議会内)  
共催 音更町社会福祉協議会



◇受付を午前9:30より行い、10:00より開講いたします。

第1日目(7/1)

- ・10:00~10:15 開講式・オリエンテーション
- ・10:15~12:00 【新しい介護の考え方】  
寝たきりにさせているのは介護する側の都合でしかない…。寝かせぎの自立を提とした介護から、お年寄りの自立を目指した介護への発想転換!
- ・12:00~13:00 休憩
- ・13:00~14:00 【離床の介護】  
いつでもベッドに寝る自由はあってもいいが、ベッドでの生活は避けたいもの。寝たきりの状態から起き上がり、座ることでお年寄りの生活が変わる…。
- ・14:00~15:20 【食事介護】  
病院から退院して来て鼻腔栄養では元気がなりません。口から食べるとなぜ元気になるのでしょうか。食事はおいしく!
- ・15:30~17:00 【排泄介護】  
オムツは本当に必要なのか。どうすれば外すことができるのか。脱オムツ宣言!

第2日目(7/2)

- ・9:30~10:45 【入浴介護】  
介護が一番大変なのは、入浴の時だと年寄りには自分で入浴したいと望んでいても入浴していただくためには?
- ・10:45~11:15 【ビデオ研修】  
『新しい介護の考え方』に基づいた実践の実践をビデオで学びます。
- ・11:15~11:45 【介護なんでもQ&A】  
日頃の介護でお困りのことはありませんか。『どうしたらいいの?』と悩んでいることや日頃の愚痴でも何でも構いません。みんなで話合ってみましょう。
- ・11:45~12:00 閉講式

出前介護講座

講座終了後、講師がホームヘルパーや保健婦とともに、お年寄りを訪問し、日頃の介護の悩みに答えたいと思います。(訪問先は主催・共催者側にて調整させていただきます。)

● 講師

生活とリハビリ研究所

研究員 下山 名月氏

民間のデイサービス施設「生活リハビリクラブ」の創始者。オールラウンドワーカーと名乗っての老いを支えるケアは、各界から注目を浴びている。現在は、生活とリハビリ研究所の研究員として、全国の老人関係施設への実技指導や講演、各種講座の講師等を努める。

● 留意事項

- ① 宿泊の斡旋はしていません。参加者各自でご手配ください。
- ② 1日目の昼食につきましては、弁当を実費負担にて取りまとめ注文致しますので参加申し込みの際に弁当の有無をお知らせ下さい。(1ヶ700円)尚、2日目につきましては12:00で閉講となっておりますのでご了承願います。
- ③ 介護実技の講座ですので、当日は動きやすい服装でご参加ください。

● 参加申込方法

受講をご希望の方は、電話でお申し込みいただくか、はがきもしくはFAXにて『家族のための介護講座参加希望』と書き、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記のうえ下記までお申し込みください。

参加申し込みにつきましては6月24日(水)までに音更町在住の方は音更町社会福祉協議会へ、その他の地域につきましては北海道地域介護実習・普及センターへ申し込み下さい。

尚、定員になり次第×切りさせていただきますのでご了承下さい。

《申込先》

音更町在住の方……音更町社会福祉協議会  
〒080-0101 音更町大通11丁目1番地  
tel (0155) 42-2400  
fax (0155) 42-5481

その他の地域の方…北海道地域介護実習・普及センター  
〒085-0011 釧路市旭町12番3号 釧路市総合福祉センター内  
tel (0154) 24-3303  
fax (0154) 23-3776

尚、詳しいお問い合わせは『北海道地域介護実習・普及センター』へ連絡願います。

花火の販売開始しました

支部の財政活動の一つです

価格は税込価格です

申し込み 〆切は 7月31日まで

ご協力をお願いたします

テレビ放映のおしらせ

6月22日(月) 19:30 ~ 20:00

NHK教育テレビ「列島福祉リポート」  
(再放送 火曜日 13:00 ~ )

旭川支部で開設した地域共同作業所  
「かがやき工房」と北海道難病連の活動  
が紹介されます。

難病患者の働く場の問題や相談活動  
患者会活動(膠原病友の会道支部の総会)  
がとりあげられます。

6月

お花見の

ごあんない

主催

(財)北海道難病連音更支部  
お花見実行委員会

日時 6月14日(日) 11:50~15:30

会場 簡易保険+勝川保養センター 1階広間

参加費 一人500円(小学生以上) TEL 46-2141  
(弁当・飲物・入浴料含) ビール・ジュースとおやつは各自負担

内容 12:00~12:30 ゲーム(着いからのお楽しみ)

12:30~15:30 昼食後カラオケ、入浴

身障トイレ有 交流自由です。  
ボランティアの方います

送迎バス

11:00 音更役場前

11:15 木野支所前

11:30 宝来セーラート前

帰りは15:30'に  
出発します

申し込みメ切は

6月10日(水)

申し込みは TEL・FAX

同封ハガキ

にて

楽しい花火

大特集

からんころ  
不だら花火の宴

が落ちないよ

ら、この香り。

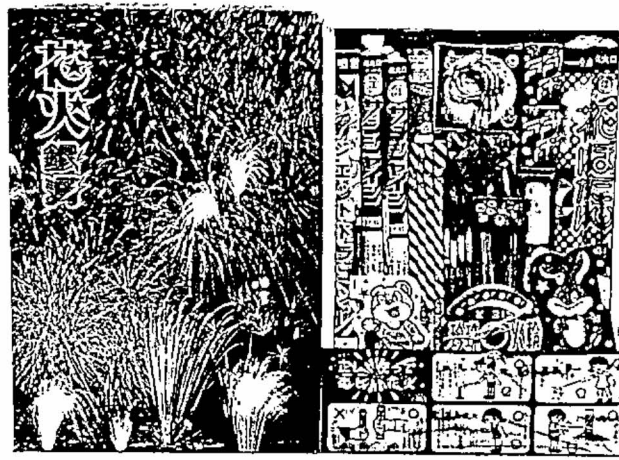
みがえって来る

い思い出づく



パラシュート、打上、五重塔、フンスイ、花車等々、楽しいものばかり。海や山へのキャンプに持って行くのに最適なセットです。

ジャンボセット 特価¥2,500



打上げ花火も入ってる高学年にも向くセットです。

銀河セット 特価¥1,200



ススキ・スパークル・センコ花火などが入ってる低学年向き縁先でも遊べる楽しいセットです。

ちようちんセット 特価¥500

今年の夏の思い出をヨロシク



— HSK・なんれん おとふけ —

編集人 (財)北海道難病連音更支部 穀内 さかえ  
音更町 TEL・FAX-

昭和48年1月13日第3種郵便物認可

1998年6月10日発行 HSK通巻314号

発行人 北海道身体障害者定期刊行物協会 細川 久美子  
札幌市西区八軒8条東5丁目4-18